

GMH飛行会ハンデ基準

☆ F3Aクラス

・ 操縦技術、年齢、機体サイズ、その他によるハンデ

()内はGMH飛行会(2024~2025)素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)

注:ゲストの該当素点範囲は主催者判断

	項目	操縦区分	ハンデ
操縦技術	日本選手権出場シード経験者又は同等(460~)	WSM:A	-16%
	日本選手権出場上位経験者又は同等(440~450)	WSM:B	-15%
	日本選手権出場経験者又は同等(420~430)	WSM:C	-12%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(400~410)	SM:A	-9%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(380~390)	SM:B	-6%
	JRA検定M取得者又は同等(360~370)	M	-3%
	JRA検定PM取得者又は同等(350)	PM	0%
	JRA検定EX取得者及び同等以下(~340)	EX	2%
年齢	A: 65才以上(350~370)	PM&M	2%
	A: 70才以上(350~370)		4%
	A: 75才以上(350~370)		6%
	B: 65才以上(~340)	EX	3%
	B: 70才以上(~340)		6%
	B: 75才以上(~340)		10%
機体サイズ	A: Bクラス(1600スクエア以下)(360~)	M以上	3%
	A: Cクラス(1800スクエア)(360~)		0%
	B: Bクラス(1600スクエア以下)(~350)	PM以下	5%
	B: Cクラス(1800スクエア)(~350)		3%
	各クラスアクロ機等曲技機以外		3%
その他	入賞順位による加算ハンデ	優勝	-3%
		準優勝	-2%
		第三位	-1%
	その他(主催者判断有)		※%

・ 操縦区分

WSM・・・ワールドスーパーマスターズ、SM・・・スーパーマスターズ、M・・・マスターズ

PM・・・プレマスターズ、EX: エキスパート

・ ハンデ付定方法

- GMH飛行会(2024~2025)参加者の素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)を参考としてハンデ区分を決定。ゲスト参加者は主催者がハンデ区分を決定。
- 年齢、機体サイズに基づくハンデは操縦技術に応じハンデを調整。
- アクロ機等曲技機以外で参加の場合ハンデを付定。
- 各飛行会の入賞者(1位~3位)に加算ハンデを設け、該当者は次回の入賞を難しくし他の参加者への入賞機会を多くします。
- F3A(P27)シーズン中に開催されるGMH飛行会に適用します。シーズン中8回以上の開催を目指しています。
- ポイントランキング
各飛行会の順位に応じポイントを付定し、シーズン合計でシーズン順位を決定する。
1位10点、2位8点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位以降1点

シルバーカップ飛行会ハンデ基準

☆ F3Aクラス

65歳以上のチャレンジ!!年齢とともに訪れる困難や試練に立ち向かう試み(トライアル)

・ 操縦技術、年齢、機体サイズ、その他によるハンデ

()内はGMH飛行会(2024~2025)素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)

注:ゲストの該当素点範囲は主催者判断

	項目	操縦区分	ハンデ
操縦技術	日本選手権出場シード経験者又は同等(460~)	WSM:A	-16%
	日本選手権出場上位経験者又は同等(440~450)	WSM:B	-15%
	日本選手権出場経験者又は同等(420~430)	WSM:C	-12%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(400~410)	SM:A	-9%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(380~390)	SM:B	-6%
	JRA検定M取得者又は同等(360~370)	M	-3%
	JRA検定PM取得者又は同等(350)	PM	0%
	JRA検定EX取得者及び同等以下(~340)	EX	2%
年齢	A:65才以上(350~370)	PM&M	2%
	A:70才以上(350~370)		4%
	A:75才以上(350~370)		6%
	B:65才以上(~340)	EX	3%
	B:70才以上(~340)		6%
	B:75才以上(~340)		10%
	※65才未満(年齢に応じ減)1歳につき×-1%		
機体サイズ	A:Bクラス(1600スクエア以下)(360~)	M以上	3%
	A:Cクラス(1800スクエア)(360~)		0%
	B:Bクラス(1600スクエア以下)(~350)	PM以下	5%
	B:Cクラス(1800スクエア)(~350)		3%
	各クラスアクロ機等曲技機以外		
その他	優勝者に加算ハンデ	優勝	-5%
	その他(※主催者判断有)		

・ 操縦区分

WSM・・・ワールドスーパーマスターズ、SM・・・スーパーマスターズ、M・・・マスターズ

PM・・・プレマスターズ、EX:エキスパート

・ ハンデ付定方法

1 GMH飛行会(2024~2025)参加者の素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)を参考としてハンデ区分を決定。ゲスト参加者は主催者がハンデ区分を決定。

2 年齢、機体サイズに基づくハンデは操縦技術に応じハンデを調整。

65歳未満の参加も可とします。その年齢に応じ減。1歳につき×-1%(最高-25%)

3 アクロ機等曲技機以外で参加の場合ハンデを付定。

4 各飛行会の優勝者に加算ハンデを設け、該当者は次回の優勝を難しくし他の参加者への優勝機会を多くします。

5 F3A(P27)シーズン中に開催されるGMH飛行会に適用します。

シーズン中8回以上の開催を目指しています。

6 ポイントランキング

各飛行会の順位に応じポイントを付定し、シーズン合計でシーズン順位を決定する。

1位10点、2位8点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位以降1点

YS大会ハンデ基準

☆ F3Aクラス

・ 操縦技術、年齢、機体サイズ、その他によるハンデ

()内はGMH飛行会(2025~2026)素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)

注:初参加者の該当素点範囲は主催者判断

	項 目	操縦区分	ハンデ
操縦技術	日本選手権出場シード経験者又は同等(460~)	WSM:A	-16%
	日本選手権出場上位経験者又は同等(440~450)	WSM:B	-15%
	日本選手権出場経験者又は同等(420~430)	WSM:C	-12%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(400~410)	SM:A	-9%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(380~390)	SM:B	-6%
	JRA検定M取得者又は同等(360~370)	M	-3%
	JRA検定PM取得者又は同等(350)	PM	0%
	JRA検定EX取得者及び同等以下(~340)	EX	2%
年齢	A:65才以上(350~370)	PM&M	2%
	A:70才以上(350~370)		4%
	A:75才以上(350~370)		6%
	B:65才以上(~340)	EX	3%
	B:70才以上(~340)		6%
	B:75才以上(~340)		10%
機体サイズ	A:Bクラス(1600スクエア以下)(360~)	M以上	3%
	A:Cクラス(1800スクエア)(360~)		0%
	B:Bクラス(1600スクエア以下)(~350)	PM以下	5%
	B:Cクラス(1800スクエア)(~350)		3%
	各クラスアクロ機等曲技機以外		3%
他	その他(主催者判断有)	※%	

・ 操縦区分

WSM・・・ワールドスーパーマスターズ、SM・・・スーパーマスターズ、M・・・マスターズ

PM・・・プレマスターズ、EX:エキスパート

・ ハンデ付定方法

1 GMH飛行会(2024~2025)参加者の素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)を参考としてハンデ区分を決定。初参加者は主催者がハンデ区分を決定。

2 年齢、機体サイズに基づくハンデは操縦技術に応じハンデを調整。

3 アクロ機等曲技機以外で参加の場合ハンデを付定。

GMH飛行会ハンデ基準

☆ F3A(70)クラス

- ・ 操縦技術、年齢、機体サイズ、その他によるハンデ

操縦技術はF3Aフルサイズクラス実績により決定

()内はGMH飛行会(2024~2025)素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)

注: データが無い場合及びゲストの該当素点範囲は主催者判断

	項目	操縦区分	ハンデ
操縦技術	日本選手権出場シード経験者又は同等(460~)	WSM:A	-16%
	日本選手権出場上位経験者又は同等(440~450)	WSM:B	-15%
	日本選手権出場経験者又は同等(420~430)	WSM:C	-12%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(400~410)	SM:A	-9%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(380~390)	SM:B	-6%
	JRA検定M取得者又は同等(360~370)	M	-3%
	JRA検定PM取得者又は同等(350)	PM	0%
	JRA検定EX取得者及び同等以下(~340)	EX	2%
年齢	A: 65才以上(350~370)	PM&M	2%
	A: 70才以上(350~370)		4%
	A: 75才以上(350~370)		6%
	B: 65才以上(~340)	EX	3%
	B: 70才以上(~340)		6%
	B: 75才以上(~340)		10%
機体サイズ	A:Sクラス(1200スクエア以下)(360~)	M以上	5%
	A:Aクラス(1400スクエア)(360~)		3%
	A:Bクラス(1600スクエア)基準(360~)		0%
	B:Sクラス(1200スクエア以下)(~350)	PM以下	8%
	B:Aクラス(1400スクエア)(~350)		5%
	B:Bクラス(1600スクエア)基準(~350)		0%
	各クラスアクロ機等曲技機以外		3%
他	その他(主催者判断有)	※%	

- ・ 操縦区分

WSM・・・ワールドスーパーマスターズ、SM・・・スーパーマスターズ、M・・・マスターズ

PM・・・プレマスターズ、EX: エキスパート

- ・ ハンデ付定方法

- 1 GMH飛行会(2024~2025)参加者の素点フルサイズ平均(1桁は四捨五入)を参考としてハンデ区分を決定。該当データが無い場合及びゲスト参加者は主催者がハンデ区分を決定。
- 2 年齢、機体サイズに基づくハンデは操縦技術に応じハンデを調整。
- 3 アクロ機等曲技機以外で参加の場合ハンデを付定。

GMH飛行会ハンデ基準

☆ スポーツマンクラス

- ・ 操縦技術、年齢、機体サイズによるハンデ

操縦技術はF3Aクラス実績により決定

()内はGMH飛行会(2024~2025)F3Aクラス素点平均(1桁は四捨五入)

注1: F3Aクラス未実施及びゲストの該当素点範囲は主催者判断

注2: 該当素点範囲がSM以上は参加資格無し

	項 目	操縦区分	ハンデ	
操縦技術	日本選手権出場シード経験者又は同等(460~)	WSM:A	参加資格無	
	日本選手権出场上位経験者又は同等(440~450)	WSM:B		
	日本選手権出場経験者又は同等(420~430)	WSM:C		
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(400~410)	SM:A		
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(380~390)	SM:B		
	JRA検定M取得者又は同等(360~370)	M		-3%
	JRA検定PM取得者又は同等(350)	PM		0%
年齢	JRA検定EX取得者及び同等以下(~340)	EX	2%	
	A: 65才以上(350~370)	PM&M	2%	
	A: 70才以上(350~370)		4%	
	A: 75才以上(350~370)		6%	
	B: 65才以上(~340)	EX	3%	
	B: 70才以上(~340)		6%	
	B: 75才以上(~340)		10%	
機体サイズ	A: Sクラス(1200スクエア以下)(360~)	M	5%	
	A: Aクラス(1400スクエア)(360~)		3%	
	A: Bクラス(1600スクエア)基準(360~)		0%	
	A: Cクラス(1800スクエア)(360~)		-5%	
	A: Dクラス(制限無し)(360~)		-8%	
	B: Sクラス(1200スクエア以下)(~350)	PM以下	8%	
	B: Aクラス(1400スクエア)(~350)		5%	
	B: Bクラス(1600スクエア)基準(~350)		0%	
	B: Cクラス(1800スクエア)(~350)		-3%	
	B: Dクラス(制限無し)(~350)		-5%	
他	その他(主催者判断有)		※%	

- ・ 機体: 時代評価によるハンデ

OAクラス: 西暦1990以前の機体及び動力	10%
OBクラス: 以降西暦2000以前の機体及び動力	5%
OCクラス: 以降西暦2005以前の機体及び動力	3%
ODクラス: 西暦1990以前の機体(復刻版)又は動力(現行)	5%
OEクラス: 以降西暦2000以前の機体(復刻版)又は動力(現行)	3%

- ・ 機体: 他ジャンル機体によるハンデ

SAクラス: スケールアクロ機(エキストラ等)	3%
SBクラス: スケールワーバード機(零戦等)	5%
SCクラス: スケール高翼機(パイパーカブ等)及び双発機及び個別	10%

- ・ 操縦区分

WSM・・・ワールドスーパーマスターズ、SM・・・スーパーマスターズ、M・・・マスターズ

PM・・・プレマスターズ、EX: エキスパート

- ・ ハンデ付定方法

- 1 GMH飛行会(2024~2025)参加者のF3Aクラス素点平均(1桁は四捨五入)を参考にしてハンデ区分を決定。F3Aクラス未実施及びゲスト参加者は主催者がハンデ区分を決定。
- 2 年齢、機体サイズに基づくハンデは操縦技術に応じハンデを調整。
- 3 初、中級者の技量向上を目的とすることから、操縦区分がスーパーマスターズ以上を除く。
- 4 ヴィンテージ機で参加の場合、その年代等に応じハンデを付定。
- 5 アクロ機等曲技機以外で参加の場合ハンデを付定。

エンジン機大会ハンデ基準

☆ スポーツマンクラス及びナービスクラス

- ・ 操縦技術、年齢、機体サイズによるハンデ

操縦技術はF3Aクラス実績により決定

()内はGMH飛行会(2024~2025)F3Aクラス素点平均(1桁は四捨五入)

注:F3Aクラス未実施及び初参加者の該当素点範囲は主催者判断

	項 目	操縦区分	ハンデ
操縦技術	日本選手権出場シード経験者又は同等(460~)	WSM:A	-16%
	日本選手権出場上位経験者又は同等(440~450)	WSM:B	-15%
	日本選手権出場経験者又は同等(420~430)	WSM:C	-12%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(400~410)	SM:A	-9%
	AJ出場経験者・JRA検定SM取得者又は同等(380~390)	SM:B	-6%
	JRA検定M取得者又は同等(360~370)	M	-3%
	JRA検定PM取得者又は同等(350)	PM	0%
	JRA検定EX取得者及び同等以下(~340)	EX	2%
年齢	A: 65才以上(350~370)	PM&M	2%
	A: 70才以上(350~370)		4%
	A: 75才以上(350~370)		6%
	B: 65才以上(~340)	EX	3%
	B: 70才以上(~340)		6%
	B: 75才以上(~340)		10%
機体サイズ	A: Sクラス(1200スクエア以下)(360~)	M以上	5%
	A: Aクラス(1400スクエア)(360~)		3%
	A: Bクラス(1600スクエア)基準(360~)		0%
	A: Cクラス(1800スクエア)(360~)		-5%
	A: Dクラス(制限無し)(360~)		-8%
	B: Sクラス(1200スクエア以下)(~350)	PM以下	8%
	B: Aクラス(1400スクエア)(~350)		5%
	B: Bクラス(1600スクエア)基準(~350)		0%
	B: Cクラス(1800スクエア)(~350)		-3%
	B: Dクラス(制限無し)(~350)		-5%
その他(主催者判断有)		※%	

- ・ 機体: 時代評価によるハンデ

OAクラス: 西暦1990以前の機体及び動力	10%
OBクラス: 以降西暦2000以前の機体及び動力	5%
OCクラス: 以降西暦2005以前の機体及び動力	3%
ODクラス: 西暦1990以前の機体(復刻版)又は動力(現行)	5%
OEクラス: 以降西暦2000以前の機体(復刻版)又は動力(現行)	3%

- ・ 機体: 他ジャンル機体によるハンデ

SAクラス: スケールアクロ機(エキストラ等)	3%
SBクラス: スケールワーバード機(零戦等)	5%
SCクラス: スケール高翼機(パイパーカブ等)及び双発機及び個別	10%

- ・ 操縦区分

WSM・・・ワールドスーパーマスターズ、SM・・・スーパーマスターズ、M・・・マスターズ

PM・・・プレマスターズ、EX: エキスパート

- ・ ハンデ付定方法

- 1 GMH飛行会及びYS大会(2024~2025)参加者のF3Aクラス素点平均(1桁は四捨五入)に基づきハンデ区分を決定。F3Aクラス未実施及び初参加者は主催者がハンデ区分を決定。
- 2 年齢、機体サイズに基づくハンデは操縦技術に応じハンデを調整。
- 3 ヴィンテージ機で参加の場合、その年代等に応じハンデを付定。
- 4 アクロ機等曲技機以外で参加の場合ハンデを付定。